

# たけはら 災害復旧かわら版

発行：竹原市建設部  
第10号

## 平成30年西日本豪雨

# 被災から2年

平成30年西日本豪雨から、今月で2年が経過しました。当時、7月5日から5日間にわたり、およそ500ミリに及ぶ豪雨が続き、各地で土砂崩れが発生するなど、本市にとって未曾有の大災害となりました。現在も、市が管理する道路や河川等でありました。約1割、農地・農業用施設で、約3割の工事が契約できていません。これからも、広島県や建設業界とも連携して被災箇所の全復旧を目指し、安心して暮らせる地域づくりを目指してまいります。



復旧完了 (施工：沖元土建)



## 梅雨の季節を迎えています

初夏から秋にかけて、前線や台風の影響で、大雨や長雨による土砂災害や水害が発生しやすくなります。こうした災害に遭わないためにも、テレビやラジオ、携帯電話などを活用した、気象警報、雨量、河川の水位など気象情報を把握し、早めの防災行動につなげましょう。

また、避難方法や避難場所を確認するなど、日ごろから災害に対する備えをしておくと共に、土砂災害の前兆に注意し、異変があればすぐに自主的に命を守る行動をしましょう。

### あなたの避難が、みんなの命を救う!

災害時に避難した人の多くが、「まわりの人が避難したから」という理由で行動を起こしています。まずは、あなたから、すみやかに避難をはじめてください。その行動が、たくさんの命を救うことにつながります。

**避難行動の1ポイント**

**安全な場所に  
いる人は、  
避難する必要は  
ありません。**

日頃から、お住いの地域のハザードマップで、災害発生のおそれがある場所かどうかを確認しましょう。

**避難行動の2ポイント**

**避難する先は、  
市町が指定する  
避難所だけでは  
ありません。**

日頃からよく相談して、緊急時に身を寄せられる親戚や知人宅など、安全な避難先を確保しておきましょう。

**避難行動の3ポイント**

**警戒レベル  
③、④が出たら、  
危険な場所から  
避難しましょう。**

台風の接近など、災害発生の可能性が高いと思われる場合は、発令される前でも早めに避難してください。

広島県では、5月に緊急事態宣言の対象地域から解除されましたが、引き続き、感染拡大を防ぐため「新しい生活様式」を活用し、工事や業務の打ち合わせについても、電子メールや電話など可能な範囲で対面を避けて実施しています。また、電話やチェックシートなどを活用した対面によらない検査を実施するなど、感染症拡大防止に配慮しながら、災害復旧工事に取り組んでいます。

## 新型コロナウイルス感染症の拡大防止にむけた工事の対策



→ 賀茂川 水ノ口橋 (平成30年災害時)

↑ 「あなたの避難が、みんなの命を救う！」  
広島県危機管理監 みんなで減災推進課  
パンフレット抜粋



**竹原市施行  
公共土木・農地・農業施設災害復旧事業  
進捗状況(令和2年6月末時点)**

項目	事業箇所	設計中	契約済 工事中	復旧 完了 件数
公共施設 災害	164	20 (-21)	61 (+12)	83 (+9)
農地・農業 施設災害	116	34 (-12)	19 (+3)	63 (+9)
地がけ ※1	9	0 (-2)	5 (+2)	4 (+2)
計	289	54 (-33)	85 (+13)	150 (+20)

単位:箇所数(カッコ内は、3月末時点比)  
※1 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業

～お知らせ～

かわら版に掲載しきれない情報については、市のホームページを通じて情報提供しています。本紙とあわせてよろしく願います。

**広島県施行  
砂防・急傾斜・治山緊急事業  
進捗状況(令和2年5月末時点)**

広島県事業	事業箇所	工事契約済	
		完了	
砂防		83 (±0)	16 (+4)
	内竹原市管内	4	2 (+2)
急傾斜		26 (±0)	18 (+2)
	内竹原市管内	4	- (±0)
治山		54 (+26)	8 (+5)
	内竹原市管内	8 (+8)	- (±0)

単位:箇所数(カッコ内は、3月末時点比)



竹原市  
復興情報HP



**広島県施行  
公共土木施設災害復旧事業  
進捗状況(令和2年5月末時点)**

災害復旧事業 査定箇所 ※1	2,550
うち 竹原市管内	111
発注済※2	1,922 (+71)
うち 竹原市管内	53
完了	985 (+114)
うち 竹原市管内	22

単位:箇所数(カッコ内は、3月末時点比)

※1 県が管理する施設で、工事費120万円以上の災害復旧事業として採択されたものを表します。  
※2 公告又は指名通知済みのもの。

**広島県  
竹原市  
平成30年7月豪雨災害  
災害復旧の進捗状況**



▲賀茂川支川7(施工:シンクコンストラクション(株))



▲賀茂川支川8(施工:シンクコンストラクション(株))

西野町の国道2号の湯坂温泉入口交差点と、仁賀東入口交差点の北側斜面で、緊急砂防事業として賀茂川支川7及び8が、同時に施工されています。

**広島県  
賀茂川支川7(西野町湯坂温泉入口交差点)  
賀茂川支川8(西野町仁賀東入口)  
提体施工続く**



▲本提完了(施工 株)外田組

東野町の賀茂神社付近で発生した土石流に対し、災害関連緊急砂防事業を行っており、5月29日に、左右溪流ともに、堰堤工事(本提部)の施工を完了しました。引き続き、提体周辺部の工事が実施されます。

**広島県  
中条川災害関連緊急砂防(東野町)  
本提施工完了**



▲被災直後



▲復旧(施工:株)名栄工業

吉名町の国道185号毛木踏切前交差点北側の毛木川で、河川護岸が随所で被災していましたが、復旧が終わりました。

**竹原市  
毛木川(吉名町)  
河川災害復旧工事**



▲被災直後



▲復旧工事中(施工:(有)悠栄建設)

西野町大橋交差点北西の上坊地川では、護岸の崩壊と共に、堰堤への管理道や農業用取水路が被災しましたが、この度すべての施設が復旧しました。

**竹原市  
上坊地川(西野町)  
河川災害復旧工事**